

法人施設活動報告：さくらの里山科

特別養護老人ホーム
ショートステイ



インドネシアの浴衣美人

特養ホーム

3-4ユニットでは、5年ぶりに夏祭りイベントを開催しました。特定技能実習生さんにも、日本の伝統を体験してもらおうと、浴衣を着てもらいました。ご入居者様も大喜びでした。



麻雀で勝負

特養ホーム

ご入居者様お2人と職員で麻雀を行いました。後ろで観戦しているご入居者様もありましたので、次回はご入居者様のみで卓を囲めそうです。麻雀は手先と頭を使うので、リハビリにも、認知症進行予防にも効果があると言われています。

菖蒲園を散策

ショートステイ

5年ぶりに菖蒲園に行ってきました。お客様からも「やっと菖蒲の花がみれたわ」という声が上がっていました。本当に、やっとコロナ前の普通の生活が取り戻せたように感じました。これからは色々な外出事を企画したいです。



法人施設活動報告：さくらの里ケアマネジャー



訪問介護の使い方③

ケアマネ部門管理者（主任）・神田恵美子

親が暮らす家が散らかっていて、違和感を抱くことはありませんか？ ご高齢になると、視力、筋力、意欲の低下により、片付けが難しくなってきます。

冷蔵庫の中に消費期限切れの食品がたくさんあったり、家の中に異臭が臭うことはありませんか？ ご高齢になると、食品の状態の把握が難しくなる場合があります。

別々に暮らしていると、なかなか普段の親の状況がわかりづらいと思います。お父様、お母様がお一人で暮らされている場合は特にご心配でしょう。

そこで、例えば週に1回訪問介護を利用して、ヘルパーさんが一緒に掃除、冷蔵庫の整理などをすると、傷んだ食品の処分やゴミの分別なども適切にできます。

ヘルパーさんは、オムツ交換や入浴介助などの直接介護だけでなく、このような生活全般の支援もでき、実はそちらの方が大切だったりします。

訪問介護の使い方は色々あるので、親の生活について何かお悩みがある場合は、まずはケアマネジャーにご相談ください。



法人施設活動報告：さくらの家

高齢者グループホーム
二番館、三番館

ベランダ菜園でナスの収穫

二番館では、広いベランダにずらりとプランターを並べて、色々な野菜を栽培しています。夏の日差しをたっぷり浴びて、大きくて立派なナスが育ちました。ご入居者様が嬉しそうに収穫しました。自分たちで作ったナスは、美味しさもひとしおですね。



法人施設活動報告：さくらの里デイサービス

夏祭りは大盛り上がり！

ハッピーを着てお神輿をかつぎ、浴衣を着て盆踊り。さくらの里の夏祭りは今年も大いに盛り上がりました！

